

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 5月11日
住 所 越谷市大沢3-28-11
県内企業等の名称 株式会社ナカノヤ
代表者役職氏名 代表取締役 小林 孝裕

株式会社ナカノヤ

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は会社理念である「常に前向きに新たなノウハウと技術を創造し、生活環境の改善に情熱をもって寄与する」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	毎月のコピー使用枚数を社内で見える化することにより、コピー用紙の使用枚数の削減を図る。 <(現状値)2021年の数値> 281,399枚	<2030年に向けた指標> 6%削減(264,515枚以下) <取組開始3年後に向けた指標> 3%削減(272,957枚以下)
社会	社員の年次有給休暇取得日数をアップさせる。 <(現状値)2021年の数値> 平均取得日数7.3日 近隣中学校から社会体験学習の受入要請があればすべて受け入れる 0人 ※コロナ禍の為実施されず	<2030年に向けた指標> ①取得日数10日②4人(受入100%) <取組開始3年後に向けた指標> ①取得日数8日②2人(受入100%)
経済	地域経済活性化のため、地域の事業者との取引業者数を増やす。 <(現状値)2021年の数値> 施工グループ 239社	<2030年に向けた指標> 310社 <取組開始3年後に向けた指標> 270社

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。